

令和7年8月9日

各中学校卓球部顧問様

松山卓球協会中学部長 石山 将成  
松山市中体連卓球専門部長 高市 翔太

## 令和7年度松山地区中学団体卓球対抗戦組合せ抽選の方法について (兼 愛媛県中学団体選抜卓球大会中予地区予選)

標題の件につきまして、ポイント制によって組合せ抽選を行います。ポイントは、大会成績ポイントと各学校の担当者（顧問の先生）ポイントの合算です。

### 1 各中学校に付与する大会成績ポイントについて

該当年度の各大会において、原則中学2年生の部の結果を以下のようにポイント化し、選手の所属する学校に対してポイントを与える。

#### ① 松山卓球選手権大会（中学生の部）

- ・第1位～第5位 8点
- ・第9位 3点

#### ② 全日本卓球選手権大会（カデットの部）松山地区予選

- ・第1位～第5位 8点
- ・第9位 3点

#### ③ 第1回松山地区中学生選抜大会

【選抜の部出場権獲得者】 8点（中1の選抜の部出場権獲得者も含む）

##### 【強化一部】

- ・第1位 8点
- ・第2位 7点
- ・第3位 6点
- ・第5位 5点

#### ④ 第2回松山地区中学生選抜大会

【選抜の部出場権獲得者】 6点（中1は含まない）

##### 【強化一部】

- ・第1位 6点
- ・第2位 5点
- ・第3位 4点
- ・第5位 3点

※ 上記①～④の大会で獲得した点の内、最も高い点を個人の持ち点とし、チームごとに合計する。

### 2 出場校の顧問の投票で付与するポイントについて

顧問が出場校を強い順に選択し順位を付け、ポイント化して付与する。

### 3 抽選方法の決定について

上記1・2をもとに、専門部により抽選方法を決定する。

<参考> 基本的な考え方です。新人大会の結果等により変更される可能性があります。

本大会の順位決定リーグ戦に進出した男女各8チームが、令和9年2月1日（日）松山市コミュニティーセンターハンザ体育館で行われる愛媛県中学校選抜団体卓球大会（兼全国・四国選抜予選）への出場権を得るものとします。ただし、『中体連主催の愛媛県中学校新人体育大会（卓球の部）優勝の学校については、地区予選を免除し、愛媛県中学選抜卓球大会の第1シードとする。』との規定がありますので、これに該当することになった学校は松山地区団体対抗戦の予選リーグが免除となり、順位決定リーグからの出場となります。

・松山市のチームについては、順位決定リーグ戦及び決勝トーナメントに出場したチームの中で、順位の高いチーム順に、市総体の第3・第4シードを決定します。なお、第1・第2シードについては、松山市中学校新人体育大会（卓球の部）の1、2位校になります。